

# 高雄日本人学校の風

校長 高口 和治

## 11月24日（月）

毎週月曜日に、日本人学校からは、校長、教頭、教務、学部長5人と中正の校長と主任（4人）と打ち合わせをしています。今回は、

- 1 巨人軍の野球教室ありがとうございました。
- 2 軽量で持ち運びができるサッカーゴールの置き場について、平日は駐車場の車を停める場所のじゃまにならないところに置く。休日には職員室脇の廊下に起きた智がいかか？（OKはでました）
- 3 1月26日から31日まで地下の廊下に、木の横木を打ち付けて、そこに絵を吊して飾りたい。横木をつけることをしていいか？（OK）

（これは、総合作品展の開催のための準備です。さらに、借りているとはいっても、校舎に少し穴を開けることになるので、断りが必要ということです。）

- 4 1月31日8：00～12：15まで、4階の多目的室で劇や音をだす発表会をするので、音楽の練習の音が多目的室までこないようにしていただきたい。（了解）
- 5 日本人学校の野球同好会の練習の場所の借料の工夫について、を話し合いました。これは、正式に学校同士や正式に社会局にお願いすると、かなりのお金がかかります。一緒に練習をするとか様々な工夫によって使用量の軽減が図れそうです。という相談です。主任の一人が野球部の監督です。当校の保護者が主体になって動いています。
- 6 当校の27年度の時間割をつくる基礎作業をやっているが、グラウンドの使用の時間を相談したい。（ここでわかったのは、日本だと学期ごとに時間割が変わり、毎日微調整している学校が多いと認識しているのですが、1年を通して同じ時間割だそうです。そこで、当校職員一同びっくりです。）

## 11月26日（水）

朝からもやっていました。案の定、PMが高く（7時の段階で113）、屋外での運動を中止にしました。5時間目の体育は、5、6年生が多目的で器械体操、1～4は、担任が授業を、中学生は、太鼓室で太鼓というように朝のうちに変更をしました。（ですが、10時の段階で65に下がり、12時の段階で体育をするかどうかの判断をすることにし、無事に体育をすることができました。小学生に「できるよ」と伝えたら、「やったー」とのこと。）

朝、中正の呉校長に当校はPM2.5が高いので本日は運動をしないと、上林先生に通訳してもらいました。そうですか、というような感じでした。

今朝は、中正の子どもたちは、運動会の練習でグラウンドで動き回っていました。残りの交流会（師範大附属やエンテイ国中）では、運動を伴うものはないので、高くても実施ができます。

うらやましいこと：日本語を教えに行っている先生のところに、子どもがかけよってきて、ニコツとして「早」「您好」と声をかけていきます。

私に対しても「校長、好！」と階段で会うと声をかけてくる子どももいることはいますが。

## 11月27日（木）

写生大会がありました。日本人学校発足以来初めての会場「衛武宮都会公園」で小3～中3まで行ってきました。小1と小2は、学校で絵を描くことになっており、2年生は、校舎の絵を描き、1年生は、「手のひら動物園」を作っていました。暑かったのですが、全員何事もなく終了しました。飲料水が途中で不足になったのですが、災害用に買ってある水を流用しました。その水も餅つきでなくなる予定で、補充をしておきます。

日本人会では、日本人学校を避難場所の一つに指定してあります。耐震は、問題ないのですが、今のところ、子どもの分一人2L見当で校長室に保管しています。日本人会と話し合いをしていくこととなります。水だけでなく非常食も検討する必要があります。

## 11月28日（金）

1時間目には、山崎先生の学級活動の授業がありました。くわしくは、次回に。同時並行で、2年生が、生活科で郵便局の見学に行ってきました。また、2時間目からは、中学部のスピーチコンテストがありました。中1にとっては、授業としては、100時間もしていないと思います。どの生徒も内容も工夫しており、英語もしっかりしていました。今成先生を中心に指導をしました。もちろん2年生は、少し余裕でした。表情もしっかりしてました。さらに、順調に3年生は、ジェスチャーも交え、原稿を前にもってこず、絶対見ないという気構えの生徒もいました。いつも思います。この緊張した場面をどのように乗り切るか、いい経験だと思っています。この学校にはいいようですが、準備をしないで、アドリブだけで乗り越えて、それよりもひどいのは、その日になると休んでしまう。担任も指導はするのですが、逃げ癖、準備無し癖がつくとなかなか抜けられないようです。